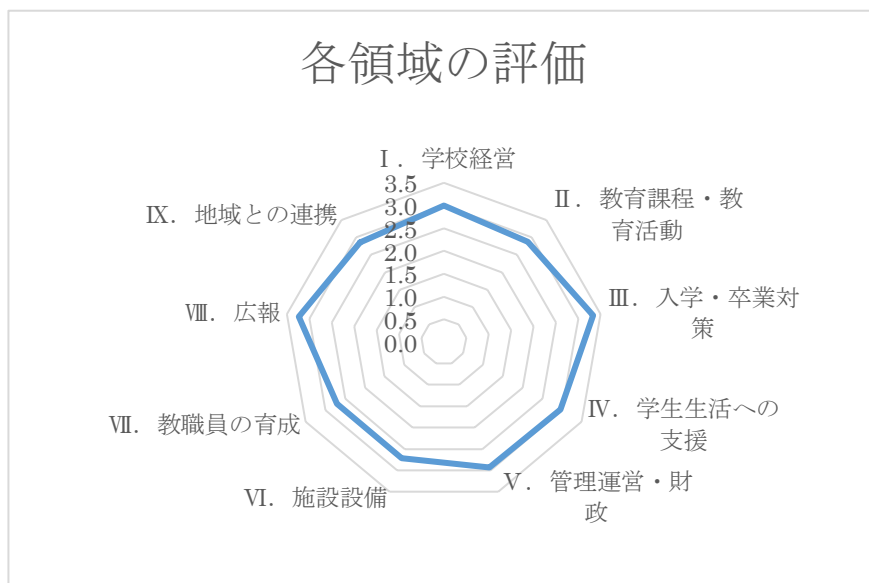


# 令和3年度 学校運営評価

新潟看護医療専門学校は、教育の質の向上を図り、学校の設置目的を達成するために、教育活動全般について自己評価を行い、改善を行うための学校運営評価を行っています。

学校運営評価は、9領域44項目からなり、「4 良い」「3 適切」「2 やや不十分」「1 不十分」の4段階評価を行っています。

領域	主な内容	項目数
I. 学校経営	学校の組織運営、組織目標について	6
II. 教育課程・教育活動	教育目標、教育内容、授業や実習について、評価について、学生による授業評価の活用等	15
III. 入学・卒業対策	入学希望者への対応、国家試験対策、卒業生への支援	4
IV. 学生生活への支援	就職や進学への支援、経済的支援、健康管理	5
V. 管理運営・財政	個人情報管理、災害への備え等	3
VI. 施設設備	学校の建物、設備、バリアフリーへの配慮	3
VII. 教職員の育成	研修の実施、学会派遣、教員相互の授業参観等	4
VIII. 広報	広報	2
IX. 地域との連携	地域との連携	2



令和3年度は感染症対策を講じつつ学校運営を行う方法を模索した年となった。例年「III. 入学・卒業対策」が高評価となっていることから、本項目が本校の強みとなっている。これは長年の学校運営で培った教育のノウハウを活かし学生が国家試験に合格できるよう指導、情報提供を行っていることが理由として考えられる。一方で、長年の学校運営に伴い、施設の経年劣化のため修繕箇所が増加したことが「VI. 施設設備」項目が低評価となっている要因として考えられる。その他にも昨年度に比べ、若干数値が低下する項目が散見される。新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、多くの活動を制限し、本来の学校生活を送らせることができなかったことが影響しているものとする。

今後、低迷している項目の改善のため、感染症対策に留意しつつ、適切な教育を提供できるよう教職員全体が本校の強み、そして自身の役割を認識し学校運営に努める必要がある。引き続き目的、問題意識を共有し、時代に即した教育を提供できるよう教職員一丸となり、より良い学校運営に取り組めるよう邁進していく。